

#05

職業安定局

Employment Security Bureau

自分らしく「働く」を実現する

私たちの使命 Our Mission

人口減少やグローバル化、ICT技術の進展など、人々の「働く」を取り巻く環境は大きく、そして急激に、変化しています。全国500箇所以上のハローワークや雇用保険制度等の組織・制度を通じて、それらの変化に対応しながら雇用政策全般にわたって施策を講じることで、働く方の職業の安定と日本経済・社会の発展を実現していきます。

部局の所掌分野

労働市場の分析・雇用政策の立案

完全失業率、有効求人倍率等の雇用指標の動向を分析しています。この分析や経済情勢等を考慮しながら、雇用政策全般を立案・実施していきます。

職業紹介を中心とした就労支援

全国500箇所以上のハローワークで、求職者の個々の事情に応じたきめ細かな職業相談・職業紹介を行っています。また、高齢者、障害者、生活困窮者、外国人など、就職に一定の困難がある方の就職を容易にするための様々な施策を講じています。

雇用保険制度の運営

雇用保険制度を運営し、失業された方や育児・介護休業を取得された方への給付の他、教育訓練を受講した場合の支援を行っています。



◀ 障害のある方達が運営する社内カフェのコーヒーを買う加藤厚生労働大臣

Hot Topics

雇用情勢の改善

完全失業率はバブル期以前と同程度の低水準で推移しており、有効求人倍率は高度経済成長期と同程度の高水準となっています。

また、史上初めて、すべての

都道府県で有効求人倍率が1倍を上回り、また正社員の有効求人倍率が初めて1倍を超えました。このように雇用情勢は着実に改善しています。

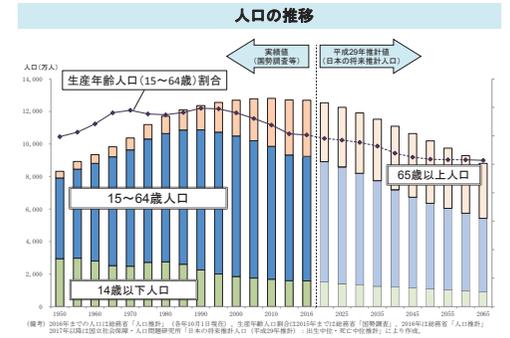


政策紹介

01 産業構造の変化に対応した労働政策

我が国では、新卒一括採用・終身雇用が慣行として行われてきました。しかし、少子高齢化が進み、産業構造が変化していく中で、我が国が経済成長を続けていくためには、雇用吸収力や付加価値の高い分野への転職・再就職を促進することが重要となってきています。

厚生労働省では、「年齢にかかわらず多様な選考・採用の拡大に向けた指針」の策定や、中途採用の拡大に取り組む企業への助成、働きやすい企業の職場情報を積極的に提供すること等による労働市場の「見える化」といった取組を推進し、成長産業への労働移動を進めていきます。



02 人手不足対策

雇用情勢の改善によって、失業率は大きく低下した一方で、多くの分野で人手不足の状況にあります。人手不足の状態が継続することは、働き方改革や経済成長を妨げることになります。

厚生労働省では、全国500箇所以上のハローワークで、企業に対して求職者の応募が集まりやすい求人条件の提案を行い、また、求職者に対して仕事探しのアドバイスをするなど、企業と求職者のマッチングをしています。加えて、育児・介護休業中の給付引上げを行うことで離職防止にも取り組むなど、総合的な人手不足対策を実施しています。



03 障害者雇用の促進

現代社会での自立に、雇用就業機会の確保は必要不可欠であり、働き自立したい・社会参加したいと願う障害のある方にとって、重要な問題です。

他方、企業が、障害のある方の活躍できる環境をつくることは、人口減少下での貴重な労働力確保を可能にするだけでなく、女性や高齢者、病気治療中の方など、様々な人が能力を発揮し得る職場の実現に繋がります。

厚生労働省では、障害者の雇用を企業に義務づける制度の強化、企業や障害者を支援する現場の体制の整備、効果的な税制や助成金の企画立案を行っています。障害者雇用対策は、障害のある方の思いを実現するとともに、次世代の働き方を生み出す重要な船頭です。



マザーズハローワーク～働く母親を支援～

女性のM字カーブ解消は長年の課題です。子育て中の方々の再就職を支援するため、子ども連れで利用しやすい環境を整備したマザーズハローワーク・コーナーで、担当者制のきめ細かな職業相談を行っています。

仕事と子育てが両立しやすい求人

を中心に集め、希望に合う仕事を紹介するほか、仕事復帰に役立つセミナーを開催したり、自治体と連携して保育サービス情報を提供するなど、総合的かつ一貫したサービスを提供しています。

▶ マザーズハローワークでの相談の様子



▶ キッズコーナー

